



活性化センター 団地施業

活性化センターでは、団地施業（提案型集約化施業）を専門に間伐等を行っています。間伐面積が**最低五ヘクタール**なので、一つの施業地に多くの所有者が入ってきます。そのため、合意形成や設計・精算に多くの時間がかかりますが、補助金が優遇されるというメリットがあります。

時間がかかっても良いので、団地間伐を頼みたいという方は、**活性化センター**にご連絡ください。

住 所	電 話	活 性 化 セ ン タ ー
久万高原町久万265-3	0892-500-0075	

森林整備課の間伐施業について

ご自分の山を直ぐに間伐したい場合や、お手入れでお困りの場合は、**森林整備課**にご連絡ください。山主さんと間伐等施業の相談をしながら進めます。



【担当部署】**活性化センター**

まとまった場所の**団地施業**

【担当部署】**森林整備課**

個別の山のお手入れ（間伐等）のお手伝いをいたします！

一筆からの**個別施業**

木の間引きを行います。間伐は、山に残す木（伐らない木）の成長と品質を高めるために行います。

なお、伐採した木が売れるかどうかは、現地を調査してからの判断になります。

木の品質は、手入れの度合いによって変わってくるので、継続的な山のお手入れをお勧めします。

間伐（かんばつ）

間伐施業の種類			
間伐方法	丸太にした時の木の状態	道路から山までの距離	木材販売の有無
搬出間伐	ある程度真直ぐ	近い	○
切捨間伐（手入れ目的）	・曲がっている ・細い	遠い（奥山）	×

※実際の山の状態により、間伐方法が変化します。

下刈（したがり）

植えたばかりで苗が小さいうちは、自然に生えてくる草の背丈の方が高くなります。そのままにしておくと、苗が草に隠れ、太陽の光が十分に当たらなくなります。苗が光を浴びて元気に育つようにするために、草を刈ります。

植栽（しよくさい）

スギやヒノキ、クヌギ等を山林に植えます。久万地方での植え付け時期は、春か秋が一般的です。

代表的な森林施業（お手入れ）の種類